レッスン：SPA NO.89

テーマ：シンボル

SPA89 KE2001 10/2/01

私の姉妹・兄弟たち、

スピリット、光、火の子供達よ。私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。

前のレッスンでは様々な潜在的能力のサイクル、あるいは生命の木における様々なシンボル、様々な星を見てきました。全てのサイクルは創造の元型のなかにあり、天上人によって与えられているものです。

　さて、**最後のレッスンでは14芒星は太陽神軽叢、つまりヘソの下にあると述べました。また同じセンターにもう一つのシンボル、星があると言いました。ですからそのセンターには14芒星と五芒星の２つがあります。**

　さて、なぜ14芒星がそこにあるのでしょうか？それは誕生のシンボルですが、何が誕生するのでしょうか？現在のパーソナリティーでしょうか？現在のパーソナリティーと肉体との関係とは何でしょうか？これから言うことを注意深く聞いてください。

肉体は現在のパーソナリティーのために築かれますが、実際には14芒星は肉体の誕生を象徴します。それはまた全ての現在のパーソナリティーが辿るべき様々なステーションのある道を象徴しています。現在のパーソナリティーが再びその真の本質を現すことができるようになるために辿るべきステーションです。

　そして勿論、現在のパーソナリティーの大きなサイクルは真の本質を提供しますが、その真の本質は大きな三角形をマスターすることによって宣言されます。どの三角形ですか？大きな三角形と言う時、各サイクルには助けとして三角形があります。様々なシンボル、様々なピラミッドと言う時、四面ピラミッド、五面ピラミッド、そして三面ピラミッドがあると言いました。

　三面ピラミッドには3つの同形の三角形があり、各三角形は勿論「生それ自体」の主な特質をそれぞれ意味しています。しかし、いつこのピラミッドをマスターするのでしょうか？実際それは三角形のマスターです。そして三角形というとき、三次元の三角形と見なしてはいけません。この三角形は特定のサイクルをマスターすることを意味します。

　ですから太陽神経叢には2つのシンボルがあります。1つは14芒星で、非常にクリアーな銀色に輝く光を放っています。五芒星については、非常に明るい純白の光で、現在のパーソナリティーを囲んでいる大きな五芒星と全く同じ光です。

　ですから2つの五芒星があり、1つは太陽神経叢に根ざし、もう一つは私達を守護するもので、私たちはその光のなかにいます。

　さて、もう一つのシンボルは胸のセンターにあり、それはエーテルのハートとつながっています。それは六芒星で2つの色があります。内側は非常に透明で明るいホワイトピンクの光ですが、外側の輪郭、ラインは金色です。ですから2つの色があります。このシンボルは2つの三角形、上向きと下向きの三角形からできています。2つとも全く同じ形です。下向きの三角形は天上人を示し、創造の諸世界に現れている絶対存在を意味し、上向きの三角形は人間の上昇を意味します。

　Page2

　過去のレッスンで、生命の木の一番上の大きな三角形は汎宇宙的キリストロゴスと全く同じであると話しました。それらの底辺は同じ一つの線です。しかし汎宇宙的キリストロゴスの一番大きな部分は準備をしている長方形のなかにあります。それは創造と現れのための神の黙想を意味します。それゆえ、創造の諸世界に現れているのは、そのトップの部分の一部分に過ぎません。絶対存在全体が黙想だけにフォーカスしているとは見なさないでください。ですから、その一部分が創造と現れのための特別な黙想のなかで現れています。そして天上人としてのイエスキリストロゴスがあります。

　ですから、一つの三角形はイエスキリストロゴス、つまり天上人を意味し、それは創造の元型、つまり創造のセル、そしてフォームを提供しています。この現れは「生の海」のなかにあり、「生の海」は創造界における全てを活性化し、生かしています。

　もう一つの上向きの三角形は人間を意味しますが、勿論現在のパーソナリティーではありません。なぜなら現在のパーソナリティーは後ろに残されているからです。三角形が示す人間とは現在のパーソナリティーとしての仕事を達成した人間です。勿論、その仕事とはモナドセルフが自己実現に到達することです。現在のパーソナリティーが自己実現に到達することです。「私は私である」ということができるように。それは他の人達、他のモナドセルフたちの「私」とは違います。その真の本質を現すことに成功しています。現在のパーソナリティーがそこに到達すると、現在のパーソナリティーの上の人間がそこにはいます。それは主と1つになっており、いわゆるキリスト意識となっています。

　もし人間がその位置にとどまるなら、その人は転生のサイクルには戻らないでしょう。しかし自己実現した現在のパーソナリティーは決して転生のサイクルを去ることはありません。なぜなら、その人には現れのそれらのバイブレーションにおける義務があるからです。他の同胞の人間達に対する義務があるからです。

　ですから、このシンボルは現在のパーソナリティーにとって可能な最高の「達成」を意味します（「生」にとってではなく、現在のパーソナリティーにとってです）。それは14芒星を完了した、マスターした後のことですが。14芒星をマスターする前に六芒星をマスター、または提供することはできません。

　もう一つのシンボルは全ての辺が等しい三角形です。それは私たちの真の本質、Life,

生の主要な特質を意味し、それは頭のセンターにあります。勿論、それは私たちの頭がその中に入るぐらいの大きさです。それは金色に輝いています。それは私達が知っている火の色ではありません。それは地球のなかに見出すことのできる色です。全ての天体が存在し、実在するためには、その中にこの生のスパークが必要なのです。勿論、このスパークのなかには生があります。そのステートのなかに生を見出すことができないなどと考えないでください。自己実現した現在のパーソナリティーでさえそのステートを通過することができます。それは燃やし破壊するようなものとは違います。

　ですから、現在のパーソナリティーの3つの聖なるセンターがあり、各センターは異なったシンボルで象徴されています。さて、これらのシンボルはあなた方が前に実践した太陽とは全く関係ありません。太陽神経叢に太陽が１つあり、エーテルのハートにも太陽があり、頭のセンターにも太陽があります。全部で3つの太陽です。これらのシンボルは勿論それらの太陽と関係しますが、しかしそれらの太陽が適切な光を得るためには、潜在的可能性の様々なサイクルにあるそれら全ての手段を使用しなければなりません。また同時にそれらのシンボルに関してワークする必要があります…14芒星、五芒星、六芒星、そして頭にある大きな三角形について。

　それらのシンボルのある3つのセンターをある程度活性化すると、直ちに太陽神経叢に別の輝きが生じます。それはまさにここから輝いている太陽の光であり、それはホワイトブルー（＊水色）の光です。

　さて、私たちはその光を球体、太陽の形としては見ません。なぜなら、各センターの太陽としてそれらのシンボルに関係していくわけではないからです。太陽神経叢からのブルーの光は何を意味しているのでしょうか？その意味は、これら3つのセンターに刺激を与えた後、肉体は徐々に良い健康を現すようになる傾向がある、ということです。なぜなら、現在のパーソナリティーは創造の法則に反しないようになるからです。なぜ？なぜなら、現在のパーソナリティーはいかなる法則にも逆らわないことを宣言するからです。

　もし私たちが14芒星をマスターするなら、それは私達が全てのステーションを通過したことを意味します。勿論、現在のパーソナリティーはまだそうしていません。しかし、私は、ちょっと前にマスターするではなく、傾向があると言いましたね。そのような意志があるということです。そして良い健康を意味する光はホワイトブルーです。私たちは常に中間のステートではなく達成すべきことにフォーカスします。過去のレッスンで、各センターをマスターする前にはそれらのセンターは多くの色を発していると述べました。その理由は、それらのセンターにおける意識の動きが非常に遅いからです。そしてそれらのディスクの表面、表面の詳細を見ると、その表面にはたくさんの色があります。もして勿論、ベーシックなものはここにある7つの基本的なものです。サイコノエティカル的に成長していくと、これらのディスクが動き始め、これらのセンターが刺激され始め、動きの結果として色はミックスされます。勿論現在のパーソナリティーが自己実現に到達すると、動きは非常に高くなり、その動きの結果として色がミックスされ、各センターは1つのクリヤーな輝かしい色を放ちます。

　ですから、これら3つのセンターが刺激され、現在のパーソナリティーが三角形をマスターすることに努力を傾ければ…（どの三角形のことを言っているのでしょうか）。特定のサイクルの潜在的可能性によって与えられる三角形のことを述べています。そして、これらのバイブレーションにいる人間、特に今の地球にいる人間にとって、それは2番目のサイクルです。さてこの三角形は大きな三角形です。そして3つのセンターのある現在のパーソナリティーという時、現れとしての現在のパーソナリティーだけでなく、肉体も含まれます。そして現在のパーソナリティーはこの大きな三角形に含まれます。このシンボルは各サイクルをマスターすることを象徴しています。

　現在のパーソナリティーは五芒星のなかにありますが、また五芒星はこの大きな三角形のなかにあります。正三角形で、どんな色を放っていると思いますか？それは常に金色です。それは頭を含め肩の上にある三角形と全く同じです。しかし、これはずっと大きく、そこには現在のパーソナリティーを守る五芒星も入っています。

Page4

五芒星は天上人によって提供される形を意味します。また肉体を使うパーソナリティーによって使用される肉体が使う五感を意味します。それゆえに太陽神経叢に五芒星があるのです。肉体のない現在のパーソナリティーにとって五感は必要ありません。

　ですから、太陽神経叢には14芒星と五芒星があります。人間が実存の諸世界に入る前に、そして実存の諸世界という時、それは物質界を意味します。サイコノエティカル界としての実存の世界ではありません。なぜなら、魂からのスパークが初めてサイコノエティカル界に入る時には、スパークは完全にその特質を現しているからです。勿論、そのステートにおいては時間、二元性という意味は全くありません。ですから、その現れは何も必要としません。そこには五芒星はありません。形がないのでそれは必要ないのです。なぜならそのステートにある人間はいかなる境界、制限もなく、形もないからです。そこでは形は考えにすぎません。それゆえ、五芒星はそこでは何も提供しません。

　さて、人間が物質界に入ると、勿論肉体を形成するための形を必要とします。さて、転生のサイクルにいる私たちには肉体があります。寝ている時に、または超意識的にエクソマトシスとして意識的に肉体を離れると、私たちは五芒星を必要とするでしょうか？ノーです。

　エクソマトシスの時に現在のパーソナリティーが使用するシンボルは六芒星です。その形には境界はまったくありません。

　さて寝ている間には何が起きるでしょうか？五芒星はそこにありますが、しかし実際にはそれはイリュージョンです。現在のパーソナリティーは5つの真の感覚を使っていますが。言い換えれば、五芒星は形ではなく五感を示すためにのみ使われるのです。そこでは形はイリュージョンです。しかし、とにかくこれら全てをこれからも分析していきましょう。さらなる詳細が表面に浮上してくることでしょう。

**レッスン　SPA89/エクササイズ１**

目を閉じて静かに座り、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…純白のなかにいる自分を見、自分の形の境界を感じます、同時にあなたは純白の五芒星のなかで守られています…それでは太陽神経叢のところで14芒星を活性化させます…最初はコインのサイズですが、非常に明るい銀色の光を放っています…銀色の輝きを放っています…徐々にそれは大きくなり、腹部全体をカバーするようになりますが、それより大きくはなりません…同じセンターから五芒星を活性化させます…同じように最初はコインのサイズで、純白の非常に明るい光を放っています…徐々にそれは大きくなり、最後には14芒星の内側のポイントの大きさになります…それは14芒星の内側にとどまり…五芒星の外側のポイントは、14芒星の内側のポイントに触れている想像上の円に触れています…

　それではエーテルのハート（あなたの胸のセンター）のところで六芒星を活性化させます…最初はコインのサイズですがホワイトピンクの光を放ち、形を形成する外側のラインは金色に輝いています…2つの色があります…非常に輝かしい金色、そして輝くホワイトピンクです…同時に2つの色を見ます…

　それでは小さな三角形を活性化させます…あなたの頭のセンターからです…あなたの鼻のベース（＊鼻穴あたり）から始まります…初めはコインほどの大きさですが、輝く金色をしています。徐々にその三角形は大きくなり、最後にはあなたの頭全体がその三角形に包まれるような大きさになります…とても輝かしい明るい金色です…あなたがそれを見る瞬間、太陽神経叢からもう一つの光が放たれます…それはホワイトブルーの色です…今や太陽神経叢からは3つの色の光りがあります…ホワイトブルー、銀色、そして純白の光です…それでは全ての辺の長さが等しいもう一つの三角形を活性化します…それは非常に大きく、あなたの身体、そしてあなたの身体を包む五芒星もその三角形のなかに入っています…それは非常に明るい金色をしています。そして勿論この三角形は現在のパーソナリティーとしてのあなた自身によって達成可能なものを示しています（特定の潜在的可能性）のサイクルにおいて、または現在のパーソナリティーの潜在的可能性の大きなサイクルにおいて）。しかしまたこの三角形は魂のセルフエピグノシスによって達成されるものを示しています。

　あなたの現在のパーソナリティーの健康を願い、また主からの恩寵を願います。

私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。

**質問**

Ｑ：シンボルは必要なのですか？

Ｋ：シンボル。「生それ自体」にとってそれら全てのシンボルは必要なのでしょうか？答えはノーです。それら全てのシンボルは現在のパーソナリティーとしての人間にとって必要なのです。

Ｑ：14芒星はいつ与えられるのですか？

Ｋ：**このシンボルは各現在のパーソナリティーが最初に転生する時に与えられ、現在のパーソナリティーは進化・成長の様々なステーションを経なければならないのです。**そしてこのシンボルは創造界における全ての人間にとって同じです。全ての人間は同じプロセスを経るということです。これら14のステーションは全ての人にとって全く同じです。

このシンボルは潜在的可能性のサイクルにおける助けではなく、現在のパーソナリティーが使用する肉体の誕生を意味します。また各現在のパーソナリティーが従うべきものを意味します…それによって最終的に生の特質が表現されるように。言い換えれば、現在のパーソナリティーはその時にはもはやいかなる現れの制限もありません。数字は単なる偶然ではありません。これら全ての数はそれが14であれ、6であれ、なんであれ創造の法則によるものです。それは神の黙想の結果です。

　私たちが真の本質を現す時には、これら全ての潜在的可能性はもはやそれに向かって努力すべき目標ではなく、私達の内側にあるようになります。全ては私たちのなかにあります。それ以降は何も必要なくなり、ニーズはありません。しかし、それまでは、真の本質を現すようになるまでは、私たちには多くのニーズがあります。勿論、私たちは制限ある生の現れのなかに入るのを助けた同じ諸法則によって助けられています。そしてその助けはシンボルの形のなかにあるのです。そしてそれらのシンボルとはドアーを開く様々な鍵なのです。

Page6

Q:それらのシンボルは私たちがガイダンスと共に進むことができるように存在するのですか、それとも全てを納得できるようにですか？

Ｋ：それらのシンボルは私達の気づきを刺激します。私たちが「生それ自体」からもっともっと表現することができるように気づきを助けます。気づきとは何でしょうか？気づきとは思考・行動の仕方（それは現在のパーソナリティーですが）以外の何ものでもありません。私たちが意識と言う時、それは本当は意識ではありません。なぜなら意識とは実際には1つだからです。しかし、意識がフィルターを通じて現れているので、私たちは意識（それは現在のパーソナリティーとしての私たちを活性化していますが）がそれ自身を完全に現すのを許していないのです。フィルターと似たようなものだけを許しているのです。そしてそのフィルターは気づきのレベルを示し、そしてこの世界で私たちは二元性を用いており、いかなるレベルであれ気づきの結果として意味を創造しているのです。

　自己実現した現在のパーソナリティーは気づきのレベルを現しているでしょうか？どう思いますか？答えはノーです。もし現在のパーソナリティーが自己実現のステートに留まるなら、それはキリスト意識ですが、もはや気づきは表現されません。意識が表現されます。そうです、意識が現され、生が現され、いかなる形の制限もありません。形とはそのときには単なる考えにすぎません。

Q:バイブレーションが低くなると、どんな変化が生じるのですか？

K:自己実現した現在のパーソナリティーが転生のサイクルを去っていないからです。つまり、コミュニケーションのための手段として同調(attunement)を使っているということです。同調という制限のなかに留まり、同化(assimilation)のステートに入らないのです。

Q:それではバイブレーションが変わる時には？

K:変われば、そのパーソナリティーは再び五芒星を使います。

Q:感覚と共に？

K:勿論そうです。現在のパーソナリティーは他の人々と同じように再び原因・結果の法則を経験します。

Q:最後のシンボルは身体全体、全ての星を包む大きな三角形ですが、それは子供時代に見たイコンを思い出させます。それはシャワーのような大きな光のなかにいるイエスキリストです。それは神の恩寵ですが、それと似ているのでしょうか？

K:そうです。過去に人間から放射されていた大きな三角形、それは神から来る三角形の光のようでした。それはこの大きな三角形を意味しており、もしあなたが何らかのイコンにその光を見るなら、それは三角形の形をしており、それは肉体を包み、一番上にはそのポイントがあります。この三角形は潜在的可能性のあらゆるサイクルで使用されています。

　私たちが特定の潜在的可能性のサイクルをマスターするとき、その完了は三角形によって表現されます。それは全ての三面ピラミッドです。なぜでしょうか？なぜ三角形なのでしょうか？ピラミッドがありますが、それはずっと大きなものです。どう思いますか？なぜならば、三角形は制限、限界のないもののシンボルであり、「生それ自体」のずっと高次のシンボルです。

　かなり過去のレッスンで次元について分析しました。次元は理解可能なものであり、意味を通じて理解されます。次元は実存の諸世界だけのものであり、現在のパーソナリティーが限界ある現れのなかにいる時だけのものです。実存の諸世界における気づきの結果としていくつの次元を理解できるでしょうか？５つであり、それ以上ではありません。

Page7

Ｑ：キリスト意識との同調についてはなしていだたけますか？

Ｋ：あなたは何にも同調できます。あなたは花と同調することができ、あなたが想像できる何とも同調できます。意味、言葉を通してではなく、同調によってそれと交流するのです。それはあなたが思考を使わないことを意味します。フォーカスすることによってそれとつながり、あなたはたくさんのものにフォーカスすることができます。

Ｑ：投射とは何か説明してくれますか？

Ｋ：あなたが自分の意識を投射する時、それは同調するという能力に到達したことを意味します。しかし、もしエレメンタルを通じてそれを行うなら、それは全く別物です。しかし本当の投射は同調という能力の結果であるべきです。

Ｑ：それでは投射という言葉は、エレメンタルを使っているということですか？

Ｋ：そうです。火の洗礼においても、そこでは超意識的意識のセルフエピグノシスを使いますが、そのときでもまだ同調は使用していません。あなたは五感を伴うエーテルを使用しているかもしれません。まだ五感を使用しているのです。そのやり方であなたは何かを認識します。それは同調ではありません。

Ｑ：どのようにして違いを理解できるのですか？あなたではなくエレメンタルが行っていると、どのようにしてわかるのですか？

Ｋ：はっきりさせましょう。あなたはそうとは知らずにエレメンタルを使うことができるのです。なぜなら、マジック、テクニカルな方法の結果として何かを達成するからです。でもそれに気づきません。あなたは自分がそれを行っているというイリュージョンを抱いています。でもあなたが行っているのではなく、エレメンタルがそれを助けているのです。

　もう一度、投射について説明しましょう。何を、意識を投射するのですか？もし意識を投射するのなら、それは自己実現の結果であるべきです。意識の適切な投射です。勿論、投射は自己実現に到達するいくらか前でも、五感を使っていても行うことができます。

　さて、自己実現に到達した人が自分のバイブレーションを下げると、真の感覚を使って完全に投射を行うことができます。**自分の手をどのぐらいの距離でも投射できます。それがあなたの手であれ、またはエーテルとしてあなたから投射するのであれ。その投射にはすべての感覚があります…視覚、聴覚、味覚その他。**しかしその前に、それを完全に行うにはあなたは自己実現に到達している必要があります。自己実現に到達する前は、気づきの上昇の結果として、ある程度は投射を行うことができます。またエレメンタルを使って行うこともできますが、それは私たちのすること、真剣な探求者が行うものではありません。エレメンタルはあなたのために見、あなたのために味わい、その他を行うことができます。しかし、最終的にはお返しに何かを要求します。そのときには既に遅すぎるのです。

　真の意識の上昇では、あなたは同調ではなくエクスタシーのステートに入ります。そしてあなたは見、感じ、そこには言葉はありません。あなたにいかなる制限もない時、あなたの意識は特定のポイントに根付いていません。そしてあなたは宇宙の一部を見、その宇宙の部分で泳いでいます、そして自分の意志で泳いでいます。意志？でもそれはディバインの意志と言いましょう。それらがイリュージョンだと思いますか？違います。

Ｑ：しかし、以前のレッスンでそこには目的があると言いましたね。

Ｋ：勿論です、それを行うには目的が必要です。しかしあなたがそれを味わおうとする時には、特定の仕事を行うことなしに味わうのです；この味見を通過する必要があります。マスターするそのステートに到達するとき、あなたは何であれ達成できるものを味わう必要があります。そしてあなたが味わうことのないただ一つのもの、それは同化です。同化を行ったら戻れません。自己実現したパーソナリティーは新しい転生において、徐々にそれを理解していくでしょう。おそらく自己実現が提供するもの全てを現す必要はないでしょう。しかし、他界する前に、全てが自分の前に来る時があるでしょう。どうしてだかわかりますか？なぜなら、彼らは即座に戻ってくる必要があるからです。

Ｑ：そうしなければならないのですか、それともそれを選択するのですか？

Ｋ：それは選択という問題ではありません。自己実現したパーソナリティーは完全にその法則に同調しており、選択ということではありません。現れの他のバイブレーションで、サイコノエティカル界で与えるべき特別な仕事がある場合以外は。そこに彼らが存在することが必要でない限りは。そしてそのような必要性、それも法則によるものです。そして法則という時、それはまた主の慈悲を意味します。人々は新たな転生の準備として必要な限りサイコノエティカル界に留まるでしょう。しばらく時間が必要になります、それによって現在のパーソナリティーは痛みを生み出したものを背後に残すことができるように。その人は自分自身のパラダイスをそこで過ごしますが、自己実現した現在のパーソナリティーにとってそれは必要ありません。それゆえに私は次のような時が来るでしょうと述べたのです…つまり、その人が他界する前でさえ、次の新たな転生のために準備するのです。そして勿論、新たに転生した人間として、その人は以前のパーソナリティーとの違いを即座に知るわけではありません。何か異なるものを現していますが、それを知りません。なぜなら、そのような人々には比較という手段がないからです。もし両方を現さないならば、いかにして比較しますか？

Q:それでは彼らは皆自己実現していても、わからないのですか？

K：誰がわかるというのでしょう？そうかもしれません。わかりますか。誰もわかりません。いずれにしても、そうなのです。しかし、誰かが自己実現しているかどうか、それは問題ではありません。関係ありません。**重要なのは、全ての人が同じ「生の海」から来ているということです。そしてなにが起ころうとも、それはこの海の中であり、同時に最終的にはそれは私達自身の中なのです。何が起きようとも。何が起きてもそれはあなたの真の自分のなか、彼女の真の自分の中なのです。真の自分自身の中です。**

Q:それでは何が起きてもそれは各個人の中なのですね。それでは彼らがなにを経験しても、それは彼らのリアリティーなのですね。

K：各人はその人自身のリアリティーを経験します。それがイリュージョンと解釈されようとも。今イリュージョンと言いましたが、しかしあなたがイリュージョンを現すや否や、あなたは何かを創造しているのです。

Q:しかし、それを見ることができる人、自己実現している人はそれがそうであるかどうか理解できるのですよね。なぜなら諸体の形から。そうですか？

K:そうです。誰も自分自身、自分の真実の姿を隠すことはできません。

EREVNA SPA89/KE2001/F10